

◆和食検定「入門編」とは？



和食検定「入門編」は、無形文化遺産に登録された日本人の伝統的な食文化である和食を大切に育み伝えていくために、初心者向けにその価値と内容を分かりやすく解説した和英対訳版の学習ツールです。

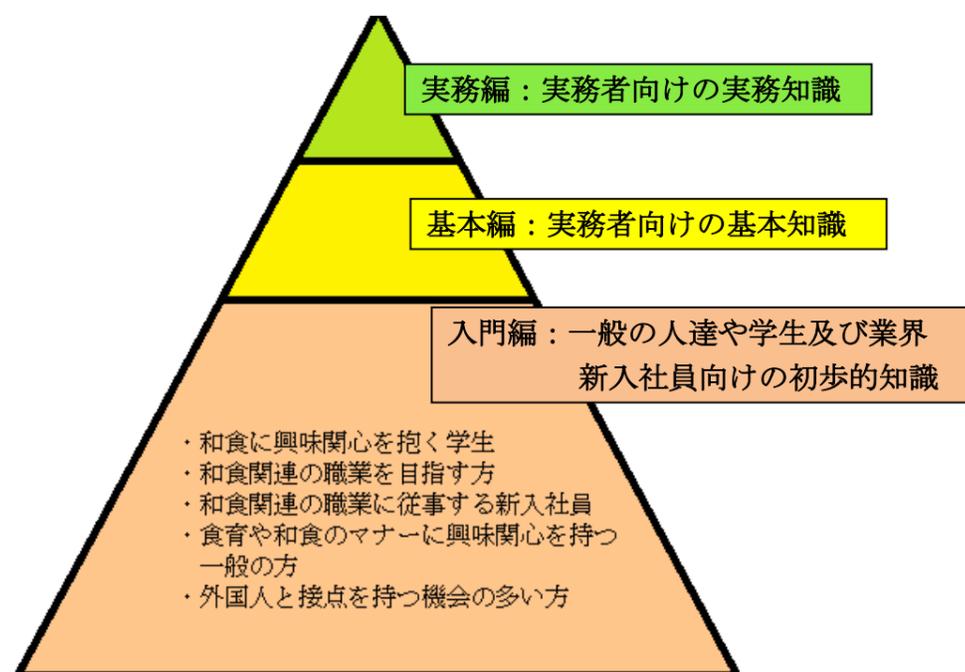
◆入門編新設の意義



- 1) 世界の和食となった「日本人の伝統的な食文化」への理解を深める機会を広く一般の人達や学生に提供します。
- 2) 学生や一般の人達の興味関心を高めることで、和食に対する学校や家庭での教育の支援に繋がります。
- 3) 日常の食生活や慣習の意味合いや成り立ちを知ることで、和の食文化継承への意識を高めることが出来ます。
- 4) 和の食文化に興味や関心を持つ外国人に対する、和食の正しい理解と情報発信に繋がります。
- 5) 和英対訳で英語での表現への意識を高めることと共に、外国人とのコミュニケーションにおけるスキルアップができます。

◆入門編の位置付けと対象者

※ 基本編、実務編は 2011 年に既に開発済み



◆和食検定「入門編」の特色



- ・和食の初歩的な事柄を分かりやすく簡潔に解説します。
- ・日々の食事や生活の中で役立つ知識が満載です。
- ・カラー写真やイラスト、図表などを豊富に用いて楽しい学習ができます。
- ・人に教えたいくなるような身近な食材や言葉及び慣習の意味合いを再発見できます。
- ・見開きの和英対訳で外国人向けにも利用できます。
- ・漢字にはフリガナをつけて読みやすく親しみやすくしています。

◆入門編での学習内容



- 和食文化を生んだ地理的、気候的、歴史的な背景
- 和食文化を生み出した食材や水、旨味、調味料、器、調理法などの初歩的な知識
- 年中行事や歳時、冠婚葬祭などでの食べ物とその由来
- 四季折々の料理や郷土料理、日本酒、日本茶などの知識
- しつらえや振舞、マナーなどに見る日本のおもてなし文化と異文化との違い
- 和食文化を伝えていくための初歩的な英語表現

◆目的、期待効果



- 身近な慣習や食習慣などの意味合いを理解することで、和の食文化を大切にすることが育まれます。
- 知的好奇心が高揚されることで、更に学びたい、人に伝えたいというプラスの効果が期待できます。
- 国内外に和食文化をしっかりと発信できる人材の育成に繋がります。

◆開発スケジュール（予定）



- 2014年10月 ホームページなどでの告知をスタートします。
- 2015年3月 和食検定入門編テキスト完成
- 2015年度中 和食検定第1回入門レベル実施